



議会だより

# せとうち

2026  
2.1  
第85号



うまく行く一年に  
かりまきように  
馬  
行  
入

議案審議	.....	2~5
人事案件	.....	5
一般質問	.....	6~14
視察報告	.....	14~15

USHIMADO HORSE VILLAGE (牛窓町牛窓)

# 物価高騰対応約2億1千万円 水道基本料金 2カ月無料に

食料品などの物価高騰対策の一環として、国の交付金を活用する議案が提出され、可決した。

**問** 支援の内容は。

**答** 一般家庭の水道の基本料金を1・2月の2カ月間無料にする。

カキ養殖事業者には、農林水産業における物価高騰対策支援の交付金から1件50万円を上限に、漁協を通して支援する。

子ども手当を支給している子育て世帯に、子ども1人あたり2万円を2月末に支給する。

**問** 食料品の物価高騰に対する1人3千円の特別加算は、配らないのか。

**答** 現金給付は現状考えていない。行政コストをかけずに手取りを増やすという観点から、早期

に実現可能な水道の基本料金を無料とした。

**問** 1世帯あたり1万円を目安に配られる家計支援枠であれば、基本料金2カ月無料ではなく、半年無料にするべきではないか。

**答** 継続して半年間無料にすることも検討している。

**問** 今後、本市の海苔・キャベツ・白菜・米等と同様の被害があった場合にも、支援してもらえるのか。

**答** 令和3年には米価下落に対して、令和6年には畜産事業を支援した。今後、全力で本市の農水産業を支援していきたい。

## 虫明・長島愛生園線の増便に 約1千200万円

利用者が増加している虫明・長島愛生園線について、同程度の利用者増が見られる牛窓中央線の運行本数に近づけ、4往復の増便をする為の予算が計上され、可決した。

**問** なぜ4往復なのか。

**答** 地域住民や学校関係者、長島愛生園の来訪者からの要望や現状の運行不足を検討した結果である。ただし、運転手の確保状況等により調整が必要となる可能性がある。

**問** 4往復の増便は毎日運行するのか。

**答** 毎日運行を想定している。

**問** 既存バスの増便を検討しなかったのか。

**答** 業者に増便を問い合わせたが、既存のバスは運転手の確保が難しいとの回答だった。



市内を走っている10人乗りワゴン車

**問** 車両リース予定とあるが、どのような車両になるのか。

**答** 運転手が対応しやすい10人乗りのワゴン車を想定している。

## 市長肝入りの機構改革

「人が集い、手取りが増えるまち」の実現に向けての組織機構改革に伴う関係条例が上程され、可決した。

**問** どのような機構改革か。

**答** さらなる市の成長を実現するため総合政策部を成長戦略部とし、市の魅力を発信し、ふるさと納税や企業誘致、文化観光などに力を入れていく。また、福祉部、子ども・健康部も再編し、健康福祉部と子ども未来部とする。

**問** 機構改革に伴い、窓口の混乱も想定されるが、防止策をどう考えているか。

**答** 各部署の場所の変更をホームページや案内看板で周知をしていく。

**問** 経費はどの程度を想定しているか。

**答** 今のところ積算はできていない。

**問** 全体の部屋割りはどうなるのか。

**答** 二階のスペースが成長戦略部になるのか、どこかの会議室を使うのか、考えていかないといいないが、まだ決まっていない。

**問** 人事はどういった体制になるのか。

**答** 人事はまだ決まっていない。ただ、市長の肝入りの成長戦略部になるので、まず先にその人事を決めて、その他の部署の人事に移ろうと考えている。

**問** 副市長は二人体制だが、一人一人の部屋を設けないのか。

**答** 部屋を別々にするといいことは考えていない。

## スポーツ施設の利用率見直し

邑久B&G海洋センター、長船スポーツ公園、邑久スポーツ公園のスポーツ施設における市内・市外利用者の利用率設定を見直す条例が上程され、可決した。

**問** どのような利用率見直しなのか。

**答** 市内・市外利用者の受益者負担に関して統一した基準を設定した見直しである。市内在住者・在勤者の利用料金は変更しない。市外の利用料金は、個人の場合は、市内の2倍、団体の場合は、市内の3倍の金額である。

**問** 長船スポーツ公園にできるミーティングルームの料金は。

**答** 邑久B&G体育館内、邑久スポーツ公園野球場のミーティングルームと同額である。



邑久B&G海洋センター体育館内に新設されたトレーニングルーム(市民は利用料200円)

民間こども園着工に  
約1千500万円

希望する保育園・こども園に入園できない子どもが増加し、保育園の不足傾向が顕著な長船地域の旧長船町公民館跡地に、誘致を進めている民間こども園を整備するための予算の一部が計上され、可決した。

**問** 事業の計画は。

**答** 跡地の内、約4千900㎡を予定しており、今年度中に着工し、令和9年4月に開園予定である。

**問** 詳細は。

**答** 令和7年4月に募集した事業者は社会福祉法人愛あい会に決まった。110人受け入れ予定の幼保連携型認定こども園である。

地域ビジネス支援センター工期延長

地域ビジネス支援センター（仮称）整備工事の工期を延長する議案が上程され、賛成多数で可決した。

**問** 工期延長の理由は。

**答** 地元調整に時間を要したため。

**問** 工期延長に伴い予算の増額があるのか。

**答** 工期延長に伴い現場管理費等の経費もかかってくるので金額の変更がある。

**問** 入居予定業者への補償は発生するのか。

**答** 市は仮設事務所等の賃料をもともと補償していない。また当初計画でも令和8年度に完成すると伝えられている。

反対

地域ビジネス支援センター（仮称）は、いびつな構造と財源の変遷になっっている。物価高騰で市民の生活が大変な中で、工期の延長により予算の精査が必要となり、将来的な負担が増える可能性は認められない。



地域ビジネス支援センター（仮称）完成予想図（仮）

所信表明

地方への厳しい状況にスピード感を持って改革していく。この度、就任させていただきポイントには三つだと考えている。

一つ目は市議会議員の経験を活かし、行政と議会が一緒になって前へ進めていきたい。

二つ目に、加点主義の要素を導入し実行していきたい。

最後は新しい価値観の創造である。瀬戸内市が日本一のまちだと言われるよう、全力で取り組んでいく。分からない点も多くあるが、ご指導、ご鞭撻を頂きながら皆さまとともに、瀬戸内市の未来に向けて全力で尽くしていく。

決算認定

令和6年度の一般会計・特別会計等を審査し、すべての決算を認定した。

人事案件

●教育委員会委員に平松美由紀氏を任命することに同意（任期は令和7年12月25日から令和11年12月24日）

●固定資産評価審査委員会委員に港 定明氏を任命することに同意

岩藤 誠氏  
青山 始正氏  
を任命することに同意  
（任期は令和7年12月12日から令和10年12月11日）

副市長に 村山 祥栄 氏

副市長の選任同意議案が提出され、全会一致で同意した。

**問** 瀬戸内市にはどのような魅力を感じているか。

**答** 瀬戸内市はポテンシャルが高いと感じている。

第一に、隣が岡山市である。第二に、交通のアクセスがよく、観光資源が豊富である。

最後に、市長の目指している、「人が集い、手取りが増えるまちづくり」というビジョンに強い共感を持っている。

**問** 得意な分野は何か。

**答** 財政再建が専門分野である。財源を確保しないと、新しい事業をすることができない。やらなければいけない仕事である。

プロフィール



むらやま しょうえい 村山 祥栄 氏 (47歳)

略歴

- H12・3 専修大学法学部卒業
- H15・4 京都市会議員
- R2・6 一般社団法人地方議員研究会講師
- R7・8 GOATrip株式会社 専務

議案審議

人事案件

一般質問

視察報告

議案審議

人事案件

一般質問

視察報告

# 一般質問

議案審議

人事案件

一般質問

視察報告

**相澤忠明** (6ページ)

1. 公園について
2. 健康支援と医療環境について
3. 企業誘致の計画と体制整備について

**川勝浩子** (7ページ)

1. 瀬戸内市太陽のまち創生総合戦略について
2. 子育てに優しいまちに
3. ワクチン接種への助成について
4. 下水道事業について

**河本裕志** (7ページ)

1. 行政報告について
2. 重点支援地方交付金について
3. 大規模火災について
4. 業務継続計画(BCCP)について

**島津幸枝** (8ページ)

1. 市民病院について
2. 福祉行政について
3. ゼロカーボンシティについて

**木下公文** (8ページ)

1. 道の駅について
2. ハラスメント対策について
3. 道路の整備や維持補修について
4. ふるさと納税制度について

**日下俊子** (9ページ)

1. 文化伝統について
2. 第2宮下産業団地と本市の農業政策について

**原野健一** (9ページ)

1. 地域振興について
2. 産業支援について
3. 前島フェリーの運営について

**増田貴之** (10ページ)

1. ごみ行政について
2. 物価高騰対策について
3. 地域猫活動について

**小谷和志** (10ページ)

1. シルバー人材センターについて
2. スポーツ公園の整備について

**石原芳高** (11ページ)

1. ごみ処理手数料について
2. 予算編成について
3. 機構改革について

**原田 茂** (11ページ)

1. 教育・文化の振興について
2. 保育園、幼稚園、小学校について
3. 長船駅について

**鳥原 舞** (12ページ)

1. 自主防災組織活性化促進事業補助金について
2. AEDの設置について
3. 公園整備について
4. 鳥獣対策について

**廣野真智子** (12ページ)

1. ごみ行政について
2. 消防の広報について

**秦井誠司** (13ページ)

1. マイナ保険証について
2. マイナンバーカードについて
3. 大規模火災について

**谷 美香** (13ページ)

1. 持続可能な地域コミュニティの実現について
2. 子どもたちが選べる多様な学びの環境づくりについて
3. 子ども議会について

**厚東晃央** (14ページ)

1. 移住・定住しやすいまちづくりについて
2. 子育てしやすいまちづくりについて
3. 市内中小業者の支援について

写真：令和8年10月、第40回の記念開催を迎える「備前長船菊花展」

**相澤 忠明**

**問** 子どもの予防接種助成を進められるか

**答** 国の動向を注視し研究を継続する



**問** 小学生のインフルエンザ予防接種は全額自己負担となっている。子育て世帯の負担軽減の観点から、市独自助成の考えはあるか。

いづも・健康部長

予防接種は、国の定期接種への助成を基本としている。

小児接種が定期接種となった段階で、助成を検討する。

他市事例も参考に、今後も制度研究を続ける。



**問** 企業誘致を進めることで、その成果が市民の手取り向上にどのような仕組みでつながるのか、市の考えを問う。

市長

屋内型の遊び場整備という基本方針は維持しているが、ゆめトピア長船敷地での設置は交通や駐車場の課題から困難と判断した。

今後は官民連携により、実現可能な新たな形での整備を検討する。

市長

雇用創出を目的に製造業を中心とした企業誘致を進める。短期的には空き工場活用、中長期的には産業団地整備を検討し、所得指標等で効果を検証する。

**問** 全天候型こどもパークについて、基本計画完成後の進捗が見えない。

中期財政計画に事業費が計上されていないが、計画は現在も継続しているのか。



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

**川勝 浩子**

**問** 下水道事業見直しには丁寧な説明を

**答** 令和8年度中に見直し、説明会をする



**問** 瀬戸内市太陽のまち創生総合戦略は最終



邑久浄化センター

**問** 下水道事業で、当初の計画から外れる地域が出るのであれば、その地域への丁寧な説明が必要ではないか。

上下水道部長

今後の財政状況や人口減少、また現有施設、能力等を考慮した上で計画面積を縮小することにした。全体計画の区域の見直しを行い、令和8年度中に地元の市民に対して説明会を開催する予定である。

必要な支援をしていく。先進事例については研究していく。

いづも・健康部長

子育て楽しむなら瀬戸内市を基本方針として、継続的な子育て支援を実施してきた。この取組によって消滅可能性自治体から脱却したとの評価を受けたことなど、子育て支援施策の成果と認識している。一方で、出生率や公共交通の利便性向上への取組などについては課題が残っている。

総合政策部長



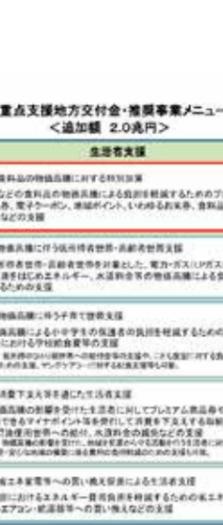
**河本 裕志**

**問** 重点支援地方交付金の活用は

**答** 食料品の物価高騰に対する支援を行う



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



**問** 重点支援地方交付金を市としてどのように活用するのか。

総合政策部長

食料品の物価高騰に対する支援を迅速に進める。おこめ券にするか配布の仕方、内容について検討中である。

**問** 「一人が集い、手取りが増えるまちづくり」をどう考えているか。

市長

景気浮揚を行ない、移住定住を促進し、関係人口として観光客を増やしていく。そのために、企業誘致を推進し雇用を確保していく。

宅地の開発も推進し、教育環境も整備しながら

子育て支援も取り組む。

市長

組織変更が人事に影響を与えるため、この時期に庁内転職制度の公募を行ない、職員の自発的なキャリア形成を応援するため。

市長

組織横断的な取組みを集約して、市政推進課、産業戦略課、プロモーション戦略課、観光文化戦略課、地域振興推進課(仮称)を想定している。

議案審議

人事案件

一般質問

視察報告



日下 俊子

問 米の増産に舵を切るべきではないか

答 各生産者の経営判断次第だ



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

今のこの、金のなる木がすぐそこにある本市の農業の成長戦略として、米の増産の研究をすべきではないか。

産業建設部長

積極的に文化財保護審議会に諮り、市として指定を進めていきたい。

市長

米の増産には、耕作放棄地の開拓、農地の拡大化により作りやすい農地にする、再生二期作などで収量を増やさない。

米の増産には、耕作放棄地の開拓、農地の拡大化により作りやすい農地にする、再生二期作などで収量を増やさない。

各生産者がいくらでどこに売りたいか、それぞれの経営判断もある。

市長

第2宮下産業団地に誘致企業が米パック工場を稼働するのは、早くても令和10年以降だ。米どころの本市の米を少しでも多く購入してもらえよう、米の増産に舵を切るべきではないか



畔を取って拡大化した田んぼ(長船町磯上地内)

は、振興公社に委託している。その他、耕作条件等を改善する事業もある。

本市は、国・県指定の重要文化財が県下で3番目に多いまちである。しかしながら、市指定の無形文化財保持者は少ない。

指定のメリットは、費用はかからないし、国県への足掛かりになるし、モチベーションになると良い事尽くめだ。

市指定の無形文化財を指定してはどうか。

市長



原野 健一

問 カキ養殖被害に支援と早急な原因究明を

答 希望を伺いどんな支援がいいか検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

私自身も虫明や牛窓に出向き、またインスタグラムなどでも漁師の皆さんから直接連絡もいただいているが、邑久町漁協の1年カキについては約4割から5割くらい、3年カキについては約8割がへい死をしている。牛窓町漁協のメインである1年カキは7割から8割くらいがへい死している状態だと聞いている。これらへの支援策としては、各漁協の要望も伺

市長

今期、瀬戸内海全域のカキ養殖に甚大な被害が出ている。牛窓及び虫明産カキの被害状況について、市はどのように把握しているのか。また他県、他市では早速、1件あたり50万円の支援金が出されたという新聞記事も載っていたが、本市ではこのカキ養殖被害について、どのような支援を考えているのか。

市長

来年以降にもつながる事であるので、早急に原因究明と、その結果報告をお願いしたいが、漁業者の経営継続に向けて国、県ともしっかりと情報交換しながら進めていきたい。



カキの大量へい死で救済を求めるカキ養殖業(この成育の差)



島津 幸枝

問 市長の考える市民病院の今後は

答 地域医療の核となる存在と考えている



市中心部は、クリニックが存在しているが、周辺部になるとクリニック

市長

市長の考える瀬戸内市民病院の今後は。

今の診療報酬では赤字がずっと続く計画になっている。国や県にしっかりと要望していかなければならぬと考えている。

市長

全国の病院でも7割の病院が赤字で、自治体病院は95%以上が赤字となっている。主な要因は、給与費、医療機器、光熱費、材料費の高騰にある。国が定める診療報酬が上らないことにはどうしようもない。

病院事業管理者

瀬戸内市民病院の令和6年度決算は2億円を超える純損失となっている。主要要因と改善策は。



瀬戸内市民病院

市としては、適切な処分がなされるよう土地所有者としての責務を果たしていく必要がある。

環境部長

錦海塩田跡地への太陽光パネルを含め、大量のパネルの処分が耐用年数を過ぎた頃から始まるが、責任ある処分の方法を示すべきでは。

自体がない。地域医療の存続を支えていくために、市民病院をどう運営し、地域医療の核となっていくべきかを考えていきたい。



木下 公文

問 道路の維持補修を計画的に実施しては

答 中・長期の計画的な維持管理を推進する



このQRコードからアプリを登録してください。



産業建設部参与

中・長期的な視点での計画的な維持管理を推進している。また、従来の事後保全型ではなく、予防保全型の維持管理の転

産業建設部参与

これまで大きなご負担を頂いていた作業の在り方を見直すことが必要だと認識している。長期的に安心して維持管理を行える仕組みの構築を検討していく。

道路は交通の安全と地域経済の基盤であり、適切な維持管理が欠かせない。本市の道路は老朽化が進み、計画的な補修が必要だと考える。例えば、市内の市道、県道もそうだが、ラインが消えかかっている箇所、陥没箇所等、その他にも道路の端が崩れかけている箇所も多く見られる。住民の方が安心して通れる道路舗装や小規模な修繕を計画的に進めることが重要だと考えるがいかがか。

地域住民や自治会に簡易な修繕をお願いしている場合があるが、地域によっては高齢化が著しく進み、今後維持管理が困難になると感じている。住民に過度に依存しない道路維持の仕組みが必要だが、見解は。

換を図っている。長寿命化計画を策定し、致命的な損傷に至る前の段階で補修を実施していく。



増田 貴之
問 現行指定ごみ袋の使用期限撤廃、延長を
答 経過期間3か月間の変更は考えていない



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 現行の黄色い指定ごみ袋の使用期限を、撤廃または延長してはどうか。
環境部長

期間を延長すると買い増しが起こり、在庫不足で入手困難な状況が予想されるため、延長しない。

問 黄色の指定ごみ袋を使用期限後も紙おむつや草木剪定等のごみ出しで使えないか。
総合政策部長

今回の追加交付金は食料品が必須項目となっている。交付金の限度額が決まり次第、検討していく。

問 地域猫活動の不妊去勢手術費用の他に、管理費などに助成を始めてはどうか。
環境部長

市では今年度より地域猫活動を行う団体に、不妊去勢手術費用の他に上限5万円までの補助を開始した。



石原 芳高
問 何に重点を置いた予算編成になるのか
答 人が集い手取りが増えるまちづくりへ



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 市長就任から初めての当初予算編成になるが、何に重点を置いた予算編成になるのか。
市長

人が集い、手取りが増えるまちづくりに関連する取り組みを考えている。雇用の創出のために企業誘致のリサーチや、観光目的の公共交通の整備の検討をしていきたい。

問 機構改革は、市政の課題解決のためのものか。
市長

市政運営の現状維持は、衰退だと考えている。既存の組織にとらわれず、新しい施策を検討出来る体制づくりのための機構改革である。

市政推進課は、各課を横断的に政策の検討を進

問 黄色いごみ袋は、可能であるか。
環境部長

国で重点支援地方交付金の拡充が検討されているが、水道料金家事用)の基本料金の無償化に使用してはどうか。

問 国で重点支援地方交付金の拡充が検討されているが、水道料金家事用)の基本料金の無償化に使用してはどうか。
総合政策部長

今回の追加交付金は食料品が必須項目となっている。交付金の限度額が決まり次第、検討していく。

市では今年度より地域猫活動を行う団体に、不妊去勢手術費用の他に上限5万円までの補助を開始した。

令和8年4月1日付け機構改革について(令和7年12月19日時点)

Table showing organizational changes from current to April 1, 2026. It lists departments like 'Growth Strategy', 'Health and Welfare', and 'Children's Future' and their respective functions.

め、スピード感を持って進めていきたいテーマについては、成長戦略部に集約していきたい。

問 ごみ処理手数料の変更を機に、市民ごみ行政に関する協力をお願いすべきでは。
市長

ごみ行政を前に進め、維持、継続していくためにもお願いをしていく。



小谷 和志
問 シルバー人材センター長船事業所整備を
答 条件に合う場所がないので協議していく



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 シルバー人材センターは、高齢者に仕事を提供するとともに、社会参加を通じて高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上と活性化に貢献している。
福祉部長

現在の登録者は167人である。令和6年度の実働日数はのべ1万5千450日、就業実人数は145人である。

問 長船事業所が邑久事業所に仮移転して一年以上が経過している。
福祉部長



長船事業所が邑久事業所に仮移転して一年以上が経過している。

問 早めに整備をする必要があるのではないか。
福祉部長

長船事業所の移転先は、利用者の利便性を考えて、協議を進めているが、現在は条件に合う場所がない。

問 今後のスポーツ公園の整備計画は。
教育次長

令和9年度以降は、市内全体のスポーツ施設における整備計画に基づいて限られた財源の中でどの事業を優先すべきかを見極めていく。

問 財源確保など研究していく。
教育次長

生涯スポーツの観点や中学校の部活動の地域展開等総合的に検討していく。



原田 茂
問 テレビ番組などを誘致してみてもどうか
答 収支を考えながら、判断をしていきたい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 瀬戸内市の魅力や文化等を全国の人に宣伝するために、グルメや旅などのテレビ番組を瀬戸内市に誘致してみてもどうか。
市長

収支を考えていきながら、一つ一つの施策を設計して、判断をしていきたい。

問 働く保護者のために、兄弟姉妹が同じ保育園に入園できるように改善できないか。
子ども・健康部長

状況を改善するため、来年度の入園を希望される方に、入所調整を行う方針である。

問 まちの活性化と長船駅の乗降客数増加のための施策をどのように進めているのか。
総合政策部長

市営バス路線網の整備

問 ※長船駅のバリアフリー化の財源確保のため、一つの案として、ふるさと納税にさらに力を入れてみてはどうか。
総合政策部長

特産品や地域の特色を全国に発信し、ふるさと納税事業を推進していく。 ※長船駅のバリアフリー化とは 本市はJRの駅が3駅あり、長船駅だけが複線でエレベーターがないため不便である。

問 ふるさと納税を活用して、駅整備事業基金を作り、計画の実効性を高めてみては。
市長

駅整備も含め、選択肢の一つとして検討していきたい。



秦井 誠司

問 マイナ保険証の相談はどこでしているか

答 市役所本庁1階で受けている



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

インターネットを通じて登録することができ、難しい方は市役所本庁1階、国民年金医療給付課で、国民健康保険及び後期高齢者医療の方について相談を受けている。

市民部長

問 マイナ保険証への移行操作が難しい人はどこで相談すればいいのか。

従来からの紙などの健康保険証は新しく作られなくなり、マイナ保険証または資格確認書(紙)のどちらかで診察にかかることが出来る。

市民部長

問 健康保険証がマイナ保険証へ切り替わることで、各地で詐欺被害が出ています。従来の健康保険証からマイナ保険証への移行について詳細は。



マイナ保険証か資格確認書のどちらでも!

再発行の手数料はない。

市民部長

問 資格確認書の再発行に手数料はかかるのか。

郵送による連絡のみである。

市民部長

問 市が電話などの郵便をすることがあるのか。

瀬戸内市民病院では備え付けのカードリーダーによる登録が可能である。

病院事業部長



谷 美香

問 子ども議会の実現を

答 学校導入以外の方法も含め議論したい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 フリースクール通学を出席扱いする基準はあるか。

自治会の課題は認識している。集落支援員は地域からの要望により設置する方針である。

総合政策部長

問 自治会の高齢化と担い手不足が深刻である。行政主導で集落支援員を配置しては。



全ての学校で公平性を担保して導入するのはなかなか難しい。学校導入だけが方法ではないので、議論していきたい。

市長

問 本市でも子ども議会を実現できないか。

問 教室復帰をゴールとは考えていない。支援室を設け、まず家から出て学校に来られるよう支援し、少しずつ学校になじみ次のステップへ進めるよう、教職員・専門スタッフ・教育委員会が一体となって取り組んでいる。個別の状況に応じてケースバイケースで対応する。

教育長

問 不登校支援は、子どもが一番元気になることが一番である。学校復帰だけがゴールではない。現状の支援では十分ではないか。

ガイドラインはない。ただし教育委員会では要件を設けており、保護者と学校の連携、公的機関に通うことが困難な場合等の条件のもと、校長が教育委員会と相談し個別に判断している。

教育長



轟原 舞

問 自主防災組織活性化事業の継続を

答 補助金制度は継続し支援を続ける



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



問 備前市のビートルスなど、近隣市町には

関係団体と設置の必要性について検討する。

総合政策部長

問 市民活動の拠点となるコミュニティ施設にAEDを積極的に設置しよう検討しては。

総務部参与

補助金制度は継続し、地域ニーズを踏まえた上で制度づくりをする。

市長

問 自主防災組織の結成及び活性化を目的として、防災訓練の活動や防災資機材の整備に対し、令和5年度から3年間限定で交付している補助金について、令和8年度以降の予定は。

問 備前市のビートルスなど、近隣市町には

関係団体と設置の必要性について検討する。

産業建設部長

問 全国で熊の被害が多数出ている。市民の命を守るため、本市でも緊急銃猟マニュアルを作成し備えるべきでは。また、有害鳥獣対策に必要な箱わなの購入補助の検討状況は。

市長

ビートルスは整備に約23億円かかっており、投資が必要だと実感したが、本市にも親子で集える場が必要である。来年度以降、官民連携の形で炎天下でも遊べる場を作りたい。

市長

魅力的な公園や遊び場ができ、本市にも公園整備を望む声が非常に多い。検討すべきでは。



廣野 真智子

問 ゴミの拠点回収場を設置したらどうか

答 まずは市内4か所、準備を進めている



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 プラスチック資源ごみの拠点回収場所を設置してはどうか。

現在、瀬戸内市役所北側へ設置するための改修に着手した。まずは市内4か所の準備を進めている。

環境部長

問 ゴミ30%削減に近づくため、ゴミ袋価格改定その他、具体的な対策は。

環境部長

近年、ごみの減量率は伸び悩んでいる。各家庭で減量に取り組みやすいよう、中サイズのごみ袋を導入する。燃やすごみ減量の効果的な方法は、資源ごみの分別の徹底である。令和8年4月からは、プラスチック製品ゴミもプラスチックマーク付ゴミと一緒に出せるようになる。

環境部長

問 消防団の入団促進についての活動は。

消防長

入団促進のパンフレット配布や店舗啓発でのPR活動等を行っている。日本のエーゲ海マラソンでは、女性消防団員が入団促進のPR活動を兼ねて出場する。



消防団員募集チラシ

問 普通救命講習を定期開催にしてみてもどうか。

いつでも開催するのみの体制だったが、試験的に開催日を決めて取り組みたいと考えている。

消防長





筑前町役場

環境福祉常任委員会

令和7年10月28日～29日

視察先：福岡県筑前町

目的：使用済紙おむつリサイクル事業について

今年から民間企業と連携しておむつのリサイクルを試験的に始め、本格稼働に移行した。汚物はバクテリアで分解され、リサイクルされた商品は、壁材のパルプや、固形の燃料になっている。

本市でも再資源への取り組みに生かしていきたい。

視察先：佐賀県有田町

目的：剪定枝・草類処理施設（有田町リサイクルプラザ）について

草木を丁寧に選別後チップ状にし「おがくず」として商品化されている。

畜産業や農業で使用され、町民にも販売している。

本市でも剪定枝等はチップ状に処理している。今後、製品化していける取り組みを考えていきたい。



有田町リサイクルプラザ

産業建設水道常任委員会

令和7年11月10日～11日

視察先：三重県津市

目的：耕作放棄地や荒廃農地対策について

耕作放棄地や荒廃農地への対策として、農業関係者が主体的に話し合う「令和版営農会議」や、市独自の支援事業に取り組んでいる。地域の实情に正面から向き合い、現場の声を丁寧に聞き取りながら制度を積み重ねている。本市でも農業を続けたいという思いを地域全体で支え、継続する取り組みをしていきたい。

視察先：三重県多気町

目的：集落営農と農林漁業の6次産業化について

集落営農による農地の集約や人材育成に加え、農産物の加工・販売まで行う6次産業化を行っている。元丈の里「ゆめ工房」の活動は、長い時間をかけて地域と向き合い、信頼関係を築いていた。困難な課題に粘り強く取り組み、農業を地域の誇れる仕事として育ててきた姿勢には、心から学ぶべき点が多く、本市の实情に合った形で施策へ生かしていきたい。



津市議場



元丈の里「ゆめ工房」

厚東 晃央

問 0・1・2歳児の保育料無償化を

答 実現に向けて取り組みたい



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



問 子育てしやすいまちを目指して新たな施策は必要である。現在は国の保育料無償化政策で3、4、5歳児は保育料無償である。全国でも取り組んでいる自治体が増えている0、1、2歳児の保育料無償化に取り組んでは。

市長

ぜひとも取り組みたいテーマの一つである。保育料無償化は、子育て支援策として子育て世代にポジティブな影響を与える。市としても実現に向けて取り組みたい。

問 子育て支援の一環として、保育園やこども園、幼稚園の給食費無償化に取り組んでは。

市長

財政の状況を見ながら、さまざまな選択肢を含めて検討したい。

問 今年度は、小中学校の給食費が一年を通して無償であった。来年度も実施するべきではないか。

市長

子育て支援策は力を入れた。小学校の給食費無償化は国の方針もあるが、継続したい。中学校も前向きに検討したい。

問 保育園・こども園に途中入園や希望園に入園できない家庭への支援は。

市長

民間こども園の誘致で受け皿の確保をする。



笑顔あふれる瀬戸内市の子どもは宝物

総務文教常任委員会

令和7年11月5日～6日

視察先：大分県別府市

目的：公共交通ライドシェアについて

路線バスの減便やタクシー不足により夜間の帰宅難民が発生している。市長の力強いリーダーシップの下、ナイトバスを運行したが利用が伸び悩んだため、地元事業者としっかり協議を重ね、より利便性の高いライドシェアへ移行した。

運用には課題もあるが、今後も研究していきたい。

視察先：大分県豊後高田市

目的：移住・定住施策について

ふるさと納税収入を移住・定住施策や子育て支援に投入する思い切った取り組みを展開している。市長の強力なリーダーシップと市民の協力のもと、人口減少対策に本気で取り組んだ結果、選ばれる地域となっている。

本市でも選ばれる地域を目指し、研究していきたい。



視察風景



豊後高田市議場



# ★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんからも募集します  
(下記メールアドレスにお送り下さい)



どんぐり遊びが楽しいネ!  
(長船美しい森 こどもひろば)



おせちとお雑煮で元気に新年会  
てんころ庵(牛窓町牛窓)



元気よくもちつき大会  
(笠加コミュニティセンター)

## 議会報告会のお知らせ

令和7年度議会報告会を、次の日程で行います。

**日時：2026年2月1日(日) 10時～**

**場所：瀬戸内市役所 3階議場**

**申し込み不要** 瀬戸内市在住・在勤者対象  
50名まで会場に入れます。

多くの方の参加をお待ちしています。

非ご覧ください。

普段は公開されていませんが、三月七日(土)の弘法寺御影堂・経蔵公開の際に合わせて公開されますので、是非ご覧ください。

今年には午年ということで、馬に因んで絵馬をご紹介します。この白馬の大絵馬は、寛政五年(一七九三)十一月に岡本豊彦によって描かれ、牛窓町千手にある千次神社に奉納されました。

### 「つなぎつまずえま」 繫馬図絵馬



知ってますか?  
文化財



## 次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

2月17日(火)	本会議	9:30～
24日(火)	本会議	9:30～ 一般質問
25日(水)	本会議	9:30～ 一般質問
26日(木)	本会議	9:30～ 一般質問
27日(金)	本会議	9:30～
3月19日(木)	本会議	9:30～

※本会議場で行う予算委員会も中継しております。  
(生中継のみ) 2月19日(木) 10:30～  
3月16日(月) 9:30～

## 編集後記

新しい年を迎えて、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年はカキ漁への打撃、各地の熊被害、夏場の記録的猛暑などの不安が思い起こされます。

議会では、このような課題対策を議論しながら、現場の声を最優先に市民の安心を確保していきます。

また、この「議会だより」では、より一層分かりやすく、読みやすい紙面の作成にこだわり、開かれた議会を目指して発信してまいります。

引き続き本年もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。  
(秦井 誠司)

会議の様子を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <https://www.city.setouchi.lg.jp>

この市議会だよりは再生紙を使用しています